

平成24（2012）年度
「地域公共政策士」育成のための資格教育プログラム
に係る自己点検評価書 基礎データ（申請用）

機関名

龍谷大学 政策学部

プログラム名

都市政策基礎能力プログラム

平成24年7月

I 教育内容・方法等

1 第1種・第2種プログラムの概要

プログラム名		学習アウトカム (プログラムを通して達成される学習アウトカムを別表より選択した上で、各プログラムの目的や教育目標に照らし合わせ記述ください)		
都市政策基礎能力プログラム		到達目標	6-0-1 「多様なひとびとが集住する都市型社会に関する様々な理論・政策・地域活動を適切に組み合わせて活用することができる」	
		知識	6-1-1 「グローバル化する世界と地域社会の関係を理解している」 6-1-2 「都市型社会の様々な政策や地域の活動を対象とする客観的な分析と評価を理解している」	
		技能	6-2-1 「都市型社会における複雑な課題群について、その解決に必要な要素の特定と解決のためのプログラムの提示及び適用ができる」 6-2-3 「対象となる業務の進行に必要な利害関係者間の調整と協働関係の構築ができる」	
		職務遂行能力	6-3-1 「都市型社会における都市政策についての計画やプロジェクト策定を主導することができる」 6-3-3 「都市政策のために必要な社会的資源を調達することができる」	
構成科目名	担当者名	開講期間 (前期、後期、通年のいずれかを ご記入ください)	ポイント数	プログラム内における構成科目の位置づけ
地域・都市政策総論	矢作 弘	前期	2ポイント	地域や都市のあり方や構造を見る知識や資格の基礎を学ぶ
都市計画論	阿部 大輔	前期	2ポイント	地域や都市のあり方や構造を見る知識や資格の基礎を学ぶ
地域経済学	中村 剛治郎	前期	2ポイント	地域と経済について、その問題性や構造の基礎を学ぶ
財政学	只友 景士	前期	2ポイント	地域と経済について、その問題性や構造の基礎を学ぶ
景観・まちなみ保存政策	福島 貞道	後期	2ポイント	地域の政策課題とそのとりくみ事例を学ぶ
文化・観光政策	阿部 大輔	後期	2ポイント	地域の政策課題とそのとりくみ事例を学ぶ
欧州の地域・都市政策	(阿部 大輔)	前期 (2013年度～)	2ポイント	地域の政策課題とそのとりくみ事例を学ぶ
米国の地域・都市政策	(矢作 弘)	前期 (2013年度～)	2ポイント	地域の政策課題とそのとりくみ事例を学ぶ
コミュニケーション応用演習Ⅰ	村田 和代	後期・前期	2ポイント	得た知識から分析、議論を重ね、課題解決につなげる力をつける
政策学研究発展演習Ⅳ	未定	前期 (2014年度～)	2ポイント	得た知識から分析、議論を重ね、課題解決につなげる力をつける
政策学研究発展演習Ⅴ	未定	後期 (2014年度～)	2ポイント	得た知識から分析、議論を重ね、課題解決につなげる力をつける